

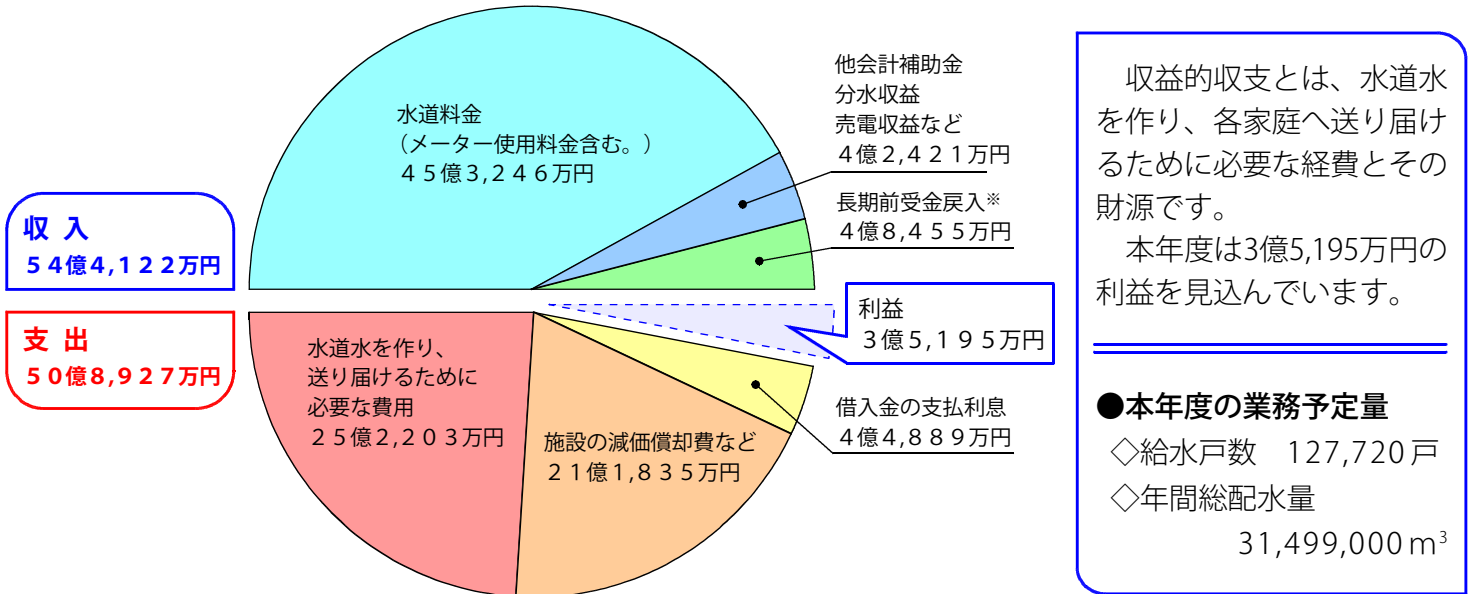
平成30年度水道事業会計予算のあらまし

水道事業は、利用者のみなさまからお支払いいただいた水道料金で運営されています。

この水道料金は、安全で良質な水道水を安定的に供給するために必要な水道施設の整備や維持管理などの費用に使われています。

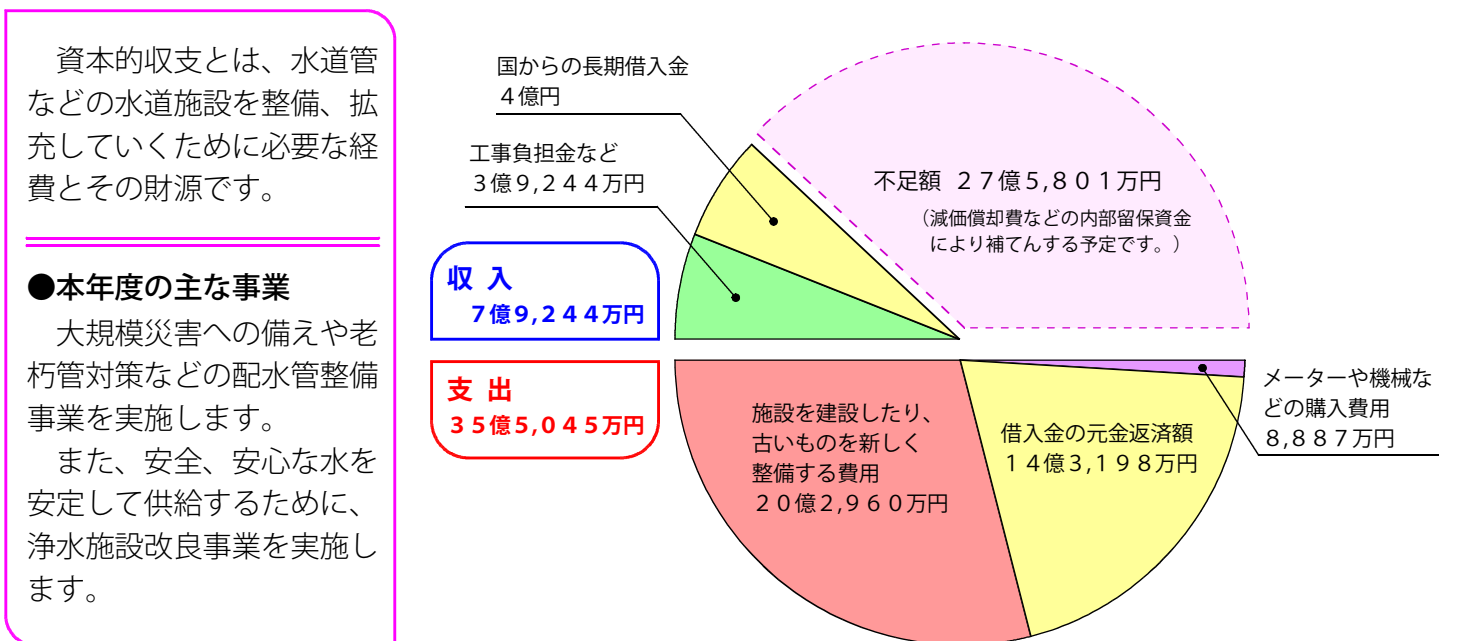
水道局では、今後とも一層の健全経営に努めてまいります。

収益的収支(税込)



*長期前受金戻入とは、水道管などの固定資産の取得の際に交付された補助金、工事負担金など（長期前受金）を資産の減価償却に合わせて各年度に収益として計上するものです。

資本的収支(税込)



(減価償却費などの内部留保資金により補てんする予定です。)

平成30年度の主な事業

本年度においても「徳島市水道ビジョン」に基づき、「安心、安定、持続、環境・技術協力」の視点に立ち、「水都・とくしまの信頼のライフライン」の実現に向け、配水管整備事業及び浄水施設改良事業を積極的に進めます。

配水管整備事業

水道施設の耐震化対策として、重要給水施設配水管等の整備を進めるとともに、管路事故による被害を最小限にとどめるため、老朽配水管の更新などを行います。

耐震管ループ・配水場バックアップ管路

耐震管をループ状に整備するとともに、市内の主要配水場を耐震管で連絡することで、災害時にも効率的な水運用が可能になります。

重要給水施設配水管

耐震管ループ及び配水場バックアップ管路と重要給水施設を耐震管で結ぶことで、災害時にも給水優先度の高い重要給水施設への給水が可能となります。

老朽管更新事業

老朽管を計画的に耐震管に更新することで、老朽化による大規模管路事故を防ぎ、水資源を有効に利用するとともに、災害に強い管路を整備します。

道路改良等及び未給水対策

道路改良工事等に伴う配水管整備及び未給水地区解消対策を実施します。

水管橋・橋梁添架管更新

耐震化対策として、水管橋・橋梁添架管の更新を実施します。

浄水施設改良事業

安全、安心な水を安定的、効率的に供給するために施設の整備や更新を行います。

施設の更新・耐震化

安定した取水能力を持続し安全な水を供給するために、老朽化した施設の更新工事や水源の長寿命化対策工事などを行います。

省エネルギー対策

省エネルギー対策を推進し、効率的な水運用を実現することで、CO2排出量削減に努めるとともに、動力費の削減を図ります。